

平成28年度

事業報告書並びに決算報告書

公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社

平成28年度 事業の概要

掛川市の文化振興計画では、その中心に生涯学習振興公社が位置づけられており、文化振興計画の推進主体として、文化振興の担い手として、また公立文化施設の管理者として多面的な期待が寄せられています。

将来的には掛川市の文化振興事業を当公社が担うことが理想とされており、平成28年度は行政との両輪体制を推進するための基盤づくりとなった年であります。

このため当公社は目指す姿を策定し、様々な文化芸術事業を通じて、生涯学習を推進するとともに公共施設の効率的な管理運営を行うことにより、市民サービスの向上及び促進、市勢の発展並びに福祉の増進に寄与してきました。

また新たに二の丸美術館の管理運営を加え、掛川市内の観光施設との連携により、感性と創造性を高める文化芸術の振興を図る拠点施設となるべくスタートした1年間でありました。

最初に公共施設の管理運営受託事業については、5施設の指定管理者として管理運営を行ってきました。

文化会館シオーネは延べ89,394人(昨年度比+1,177人)の利用があり、年間の利用料金収入は11,501,520円(昨年度比+568,465円)でした。新しい広場としてフェスティバルや展示会が開催され、微増ではありますが上向きの結果となっています。

生涯学習センターは延べ160,956人(昨年度比+15,009人)の利用があり、利用料金収入は27,757,910円(昨年度比+6,089,670円)でした。前年度は大ホールの天井落下防止工事で3ヶ月間使用不能な期間がありましたが、職員からの声かけ等でホール、催物広場の利用が増加しました。

美感ホールは延べ18,739人(昨年度比Δ249人)の利用があり、4,587,490円(昨年度比Δ166,460円)の利用料金収入でした。ホール利用は昨年度と大きな違いはありませんでしたが、催し物内容により微減となりました。美感ホールの活性化事業としての市民利用開放や講座等を増やし、賑わいを創出するとともに利用促進に努めてまいります。

3施設ともに吹奏楽、オーケストラの演奏会をはじめ、ピアノ、ダンス、舞踊など各種団体の発表の場、練習の場、また生涯学習活動の場として幅広い利用をいただいているところです。

二の丸美術館は28年度から公社が指定管理者として管理運営をはじめました。入館者は21,712人(昨年度比Δ1,798人)、入館料は1,864,800円(昨年度比+21,500円)でした。グッズ売上げは1,086,244円(昨年度比+533,798円)でした。管理初年度として、看板の見直しや展示会案内幕の設置、まる得パスポートへの参加や無料スペースとしてのロビーの活用等、集客に努めました。

ステンドグラス美術館は33,816人(昨年度比Δ18,394人)の入館者があり、入館料は10,849,050円(昨年度比Δ7,673,300円)、グッズの売上収入は2,053,866円(昨年度比+

1,083,621円)でした。開館2年目となり、いわゆるご祝儀相場からの落ち込みを回復するため、ミュージアムコンサートやナイトミュージアムといったイベントを仕掛け集客を図っているところでもあります。

次に掛川市からの文化催事受託事業については、ロビーコンサート、市役所でのピアノミニコンサートなどのほか、市内29団体の芸術活動に対し助成を行い、市民へ鑑賞機会を提供するとともに、芸術団体の文化意識の高揚に努めました。また市内への出前コンサートを小中学校から幼稚園・保育園・幼保園・特別支援学校・生活介護事業所にまで広げ30カ所でコンサートを行うほか、0歳からのコンサートやファミリーコンサートを行い、文化芸術での未来投資を行いました。

また、市民の文化芸術活動意識の高まりから、市民合唱団(120名参加)とダンスチーム(50名参加)を立ち上げ市民の交流を深めることができました。

特に市民合唱団はバチカンより日本へ祈りのレクイエムにおいて、イタリア・ペーザロ市から来日したロッシェニ歌劇場管弦楽団との共演をはたし大変好評をいただきました。

その他文化庁の助成事業を活用し演劇公演や映画鑑賞会を行うほか、避難訓練コンサートでは地元オーケストラ団体の協力の下、実際のコンサートでのお客様を安全に避難させる訓練を行うと共にお客様や出演者に災害時の心得を学んでいただく機会としました。

自主事業としては11事業を実施しました。三井住友海上文化財団の助成を受けた「磯部周平クラリネットな音楽会」では市内中学生を対象に楽器クリニックを行い、生徒のスキルアップにつなげることができました。また「シオーネスプリングコンサート」では市民に季節を感じ、地元ならではの食材を楽しんでもらいながら、新しい広場として地域の交流の場を創出することができました。学習講座事業では学習センター、美感ホール、シオーネで16講座を開催し、704人の方に体験・交流をとおして文化意識の向上を図りました。

また、掛川市の協力の下、9月に「ロッシェニ歌劇場管弦楽団5重奏」、3月に「バチカンより日本へ祈りのレクイエム」を開催し、掛川市出身の音楽家たちが共演をはたすと共に、あわせて1,625人の方に一流の演奏を楽しんでいただきました。

二の丸美術館・ステンドグラス美術館におきましては、志田顧問、草間副顧問によるステンドグラス体験講座等には259人の参加をいただき、本物の芸術に触れ、制作体験する事業を4回行いました。また、両館では4回の講座と3回の講演会の他、写生大会や親子感想文コンクール等を行い596人の参加をいただき、芸術に興味を持っていただく機会を提供しました。

終わりに、平成29年3月23日に第4期行財政改革審議会から「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進」に関する中間答申があり、大変厳しい事業展開が求められています。そして、文化施設では指定管理期間3年間の2年目を迎えることとなります。しかし当社は目指す姿に掲げた使命と戦略をもって、公益財団法人の果たす役割を認識し、指定管理者としての専門性や企画力を備えた組織として、掛川市文化振興計画に沿った多彩な芸術に触れる機会の提供などを実施し、掛川市民が心豊かに生きる力を育むことができるようまちづくりに寄与して参ります。

貸借対照表
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金(公益)	833,452	875,995	△ 42,543
普通預金(公益・法人)	39,302,255	19,846,931	19,455,324
普通預金(温泉)	0	2,579,033	△ 2,579,033
普通預金(学習センター)	1,166,011	7,027,161	△ 5,861,150
普通預金(ステンド)	284,814	1,924,559	△ 1,639,745
普通預金(収益)	8,098,903	17,489,301	△ 9,390,398
未収金	6,170,586	26,393,574	△ 20,222,988
たな卸資産	1,607,246	597,407	1,009,839
流動資産合計	57,463,267	76,733,961	△ 19,270,694
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	30,079,541	27,072,760	3,006,781
記念事業積立金	34,185,065	27,106,131	7,078,934
特定資産合計	64,264,606	54,178,891	10,085,715
(3) その他固定資産			
リース資産	3,718,260	9,976,260	△ 6,258,000
その他固定資産合計	3,718,260	9,976,260	△ 6,258,000
固定資産合計	167,982,866	164,155,151	3,827,715
資産合計	225,446,133	240,889,112	△ 15,442,979
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	28,777,594	36,482,882	△ 7,705,288
未払消費税等	0	6,408,300	△ 6,408,300
預り金	756,532	2,339,738	△ 1,583,206
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	29,605,126	45,301,920	△ 15,696,794
2. 固定負債			
長期リース債務	3,718,260	9,976,260	△ 6,258,000
退職給付引当金	35,513,304	32,031,561	3,481,743
固定負債合計	39,231,564	42,007,821	△ 2,776,257
負債合計	68,836,690	87,309,741	△ 18,473,051
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	56,609,443	53,579,371	3,030,072
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	156,609,443	153,579,371	3,030,072
負債及び正味財産合計	225,446,133	240,889,112	△ 15,442,979

正味財産増減計算書
平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	245,000	245,000	0
基本財産運用益計	245,000	245,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	9,495	4,756	4,739
特定資産運用益計	9,495	4,756	4,739
事業収益			
施設管理事業計	336,900,928	437,008,783	△ 100,107,855
施設管理運営受託事業収益	279,907,000	304,332,767	△ 24,425,767
利用料収益	56,560,770	129,347,495	△ 72,786,725
手数料等収益	208,878	3,328,521	△ 3,119,643
受講料収益	224,280		224,280
文化催事受託事業計	45,505,900	37,665,779	7,840,121
文化催事受託事業収益	21,000,000	15,670,000	5,330,000
健康づくり事業収益		530,550	△ 530,550
学習講座事業収益		1,955,600	△ 1,955,600
イベント・クラス事業収益	3,120,000	2,687,000	433,000
地方創生事業収益		6,000,000	△ 6,000,000
入場料収益	16,915,900	9,942,629	6,973,271
負担金協賛金収益	4,470,000	880,000	3,590,000
収益事業計	4,394,865	97,255,527	△ 92,860,662
入場料収益	443,236	5,187,052	△ 4,743,816
(収) 販売料収益	2,362,636	4,366,850	△ 2,004,214
飲食物販収益		83,265,789	△ 83,265,789
自動販売機収益	1,588,993	4,435,836	△ 2,846,843
事業収益計	386,801,693	571,930,089	△ 185,128,396
雑収益			
受取利息	726	15,088	△ 14,362
雑収入	836,461	1,690,487	△ 854,026
雑収益計	837,187	1,705,575	△ 868,388
経常収益計	387,893,375	573,885,420	△ 185,992,045
(2) 経常費用			
事業費			
事業原価	765,688	45,751,071	△ 44,985,383
給料	73,960,000	78,662,992	△ 4,702,992
諸手当	34,428,791	38,453,398	△ 4,024,607
賃金	6,544,535	41,480,192	△ 34,935,657
職員厚生費	412,407	473,326	△ 60,919
法定福利費	16,422,171	17,079,106	△ 656,935
退職金掛金	1,377,335	1,348,208	29,127
報酬	5,600	288,675	△ 283,075
報償費	5,165,916	3,395,217	1,770,699
旅費	1,294,447	547,346	747,101
消耗品費	8,933,530	15,945,779	△ 7,012,249
食糧費	329,018	641,011	△ 311,993
光熱水費	32,834,433	71,275,576	△ 38,441,143
燃料費	363,576	555,641	△ 192,065
印刷製本費	11,364,913	6,032,473	5,332,440
修繕費	6,765,050	14,310,807	△ 7,545,757
通信運搬費	2,653,248	3,770,068	△ 1,116,820
広告料	2,808,643	4,306,029	△ 1,497,386
手数料	2,462,445	4,946,479	△ 2,484,034
委託費	121,191,240	122,229,294	△ 1,038,054
賃借料	4,704,905	11,879,217	△ 7,174,312
使用料	4,283,219	3,206,900	1,076,319
原材料費		424,116	△ 424,116
備品費	16,140	221,740	△ 205,600
負担金	10,284,193	14,845,702	△ 4,561,509
租税公課	12,501,321	23,028,766	△ 10,527,445
保険料	607,738	965,312	△ 357,574
支払助成金	1,792,000	1,500,000	292,000
支払寄付金	138,300		138,300
リース減価償却費	3,718,260	6,233,220	△ 2,514,960
(事)退職給付引当金繰入額	3,338,992		3,338,992
事業費計	371,468,054	533,797,661	△ 162,329,607

管理費			
役員報酬	4,620,000	4,578,000	42,000
給料	2,923,200	2,851,200	72,000
諸手当	1,675,565	1,625,573	49,992
法定福利費	1,315,401	1,168,153	147,248
職員厚生費	38,276	47,643	△ 9,367
退職金掛金	58,885	43,132	15,753
報償費	1,177,200	1,478,000	△ 300,800
旅費	23,150	80,965	△ 57,815
消耗品費	19,953	32,862	△ 12,909
食糧費	12,440	35,696	△ 23,256
通信運搬費	21,929	22,224	△ 295
手数料	117,560	163,744	△ 46,184
貸借料	547,560	537,840	9,720
負担金	36,000	426,810	△ 390,810
租税公課	594,379	621,834	△ 27,455
(管)退職給付引当金繰入額	142,751		142,751
管理費計	13,324,249	13,713,676	△ 389,427
経常費用計	384,792,303	547,511,337	△ 162,719,034
評価損益等調整前当期経常増減額	3,101,072	26,374,083	△ 23,273,011
当期経常増減額	3,101,072	26,374,083	△ 23,273,011
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
退職給付引当金取崩額		780,011	△ 780,011
その他の経常外収益計		780,011	△ 780,011
経常外収益計		780,011	△ 780,011
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額		780,011	△ 780,011
税引前当期一般正味財産増減額	3,101,072	27,154,094	△ 24,053,022
法人税、住民税及び事業税	71,000		71,000
当期一般正味財産増減額	3,030,072	27,154,094	△ 24,124,022
一般正味財産期首残高	53,579,371	26,425,277	27,154,094
一般正味財産期末残高	56,609,443	53,579,371	3,030,072
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	245,000	245,000	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	245,000	245,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	156,609,443	153,579,371	3,030,072

財産目録

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金(公益)	手元保管	運転資金として	833,452
	普通預金(公益・法人)	静岡銀行大東支店(326017)	運転資金として	39,302,255
	普通預金(学習センター)	スルカ [®] 銀行掛川支店(2931925)	運転資金として	1,166,011
	普通預金(ステンド)	掛川信用金庫連雀支店(1157966)	運転資金として	284,814
	普通預金(収益)	静岡銀行大東支店(467259)	運転資金として	6,411,696
		掛川信用金庫連雀支店(1157974)	運転資金として	1,687,207
	未収金	事業に対する未収額	事業の未収金である	6,170,586
	たな卸資産	掛川市掛川1140-1	収益事業の棚卸資産である。	1,607,246
流動資産合計				57,463,267
(固定資産)				
基本財産				
	投資有価証券	SMBC日興証券(株)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の用に供している。	100,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産	掛川信用金庫大東支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	30,079,541
	記念事業積立金	静岡銀行大東支店	特定費用準備資金であり、公益目的事業の用に供している。	34,185,065
その他固定資産				
	リース資産	掛川市大坂7373	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	3,718,260
固定資産合計				167,982,866
資産合計				225,446,133
(流動負債)				
	未払金	事業に対する未払額	管理費及び公演費用の未払い分等	28,777,594
	預り金	職員に対するもの	給与源泉所得税	176,046
			報酬源泉所得税	112,441
			住民税	371,000
			社会保険料	35,570
			雇用保険料	61,475
	未払法人税等	未払法人税額	法人税未払い分	71,000
流動負債合計				29,605,126
(固定負債)				
	長期リース債務	リコーリース	リース資産と見合の債務である。	3,718,260
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	35,513,304
固定負債合計				39,231,564
負債合計				68,836,690
正味財産				156,609,443